

離任式が行われました

令和4年度が始まり1か月半が経過しました。72名の新入生を迎え新年度の教育活動も徐々に活気が溢れ、今月はいよいよ運動会に向けて練習が始まっていきます。さて、今年度の離任式には4名の方が来校され、在校生に向け温かいメッセージをいただきました。お世話になった先生方、主事さん方ありがとうございました。

島 桂子 先生（音楽）

七中での8年間、一番思い出に残っているのは合唱コンクールです。クラスや学年で心を込めて合唱を仕上げていく姿は感動します。昨年度は実施できませんでしたが、今年度、是非すばらしい合唱を皆さんで創り上げ、七中の伝統を引き継いでいてほしいと願っています。



櫻井 隆太 先生（英語）

七中の皆さん、お久しぶりです。私が異動した富士見台中学校は挨拶が響く学校です。七中もそれに負けないくらい、廊下や校庭であいさつの声が響く学校になってくれたらいいなあと思っています。4年間、お世話になりました。ありがとうございました。

松門 夕貴 先生（保健体育）

運動会の時期が近づき、七中の体育の授業で皆が一生懸命取り組んだソーラン節を思い出します。2、3年生は3学期からソーランの練習に取り組み頑張りました。本番に向けてさらに練習に励んで素晴らしい発表にしてください。皆さんを応援しています。



服部 祥夫 用務主事さん

七中の皆さんには、元気よく「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」をしっかり言える人になってもらいたいと思います。皆さんとお会いしたときには校訓である「まごころ」のある挨拶を期待しています。2年6か月、お世話になりました。

